



奈良育英中学校・高等学校

NARA IKUEI Jr.HIGH SCHOOL & Sr.HIGH SCHOOL

*Always
Challenging*

SCHOOL GUIDE **2024**



未来へ



「私」を



創る。



計画的な6年間で学力を確実に身に付ける

中高一貫システム

奈良育英では、中高一貫教育を実践します。中高の6年間は基礎(中学1年・中学2年)・応用(中学3年・高校1年)・発展(高校2年・高校3年)の3段階に分かれます。基礎段階では生活・学習の基礎づくり、応用段階では自分自身を見つめ、将来を考え、それに備えた高度な学力を養います。発展段階においては、進路に応じた科目選択を設けることで希望の進路達成を目指します。



全てのことに
全力を尽くす
生徒

他人の気持ちを
思いやることのできる
生徒

奈良育英の
育てる生徒像

自立し
社会貢献できる
生徒

奈良育英の探究—SDGs

ユネスコスクール(キャンディデート校)でもある本校はSDGs(Sustainable Development Goals)を基に、ESD(Education for Sustainable Development)を指標とした教育活動を展開しています。本教育は環境、貧困、人権、開発など、様々な世界規模の持続可能な開発につながる諸課題を自らの問題として捉え、身近なところから取り組むものです。本教育によって課題解決に向けた新たな価値観や行動を生み出し、持続可能な開発のための社会づくりの担い手を育みます。



持続可能な
開発目標
(SDGs)

中学1年生

～最も身近な
社会とつながる～



「ごみ問題」をテーマとして、身近な場面での社会とのつながりについて学びます。

校歌にも登場する佐保川でごみ拾い活動を実施したり、家庭から出るごみの調査を行います。

周囲の自然環境がどのように親しまれてきたのか、日々の生活が社会問題とどのように関係しているのかを学びます。

中学2年生

～地域社会とつながる～



「里山での生活」をテーマとして、地域の自然や社会とのつながりについて学びます。

学期に1度、奈良県内の里山地域を訪問し、農業体験や自然学習をします。人々がこれからも自然からの恩恵を受けながら、自然と持続可能に関わっていく方法について考え、解決策を提案します。

中学3年生

～世界とつながる～



「自文化と異文化」をテーマとして、多様な価値観を尊重する社会の実現について学びます。

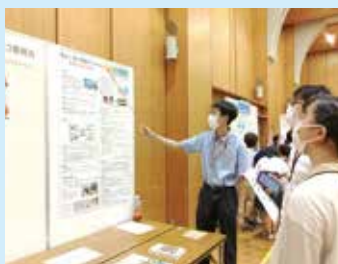
自国文化の良さや面白さを再発見し、保全や伝導について考えます。また、異なる文化を背景とする人々との共生について考え、「同じ世界に生きる一人の人間」として、よりよい社会を目指す態度を養います。

中学での学び

体験を通して他者や社会との
つながりを学び、世界市民としての
意識を育てる

その他の課外活動

「総合的な探究」の時間を通して得た学びをさらに深めるために、積極的に課外活動に取り組む生徒もいます。



ウニの養殖

環境問題やごみ問題の解決、また奈良県の活性化を目標に、学内で海に環境に不利益なムラサキウニを養殖し、食品化を目指しています。



自然再生

里山地域での学びから、「世界的に昆虫が減っている」という課題に気づいた生徒たちが学内外で昆虫を増やす活動を実施し、自然再生に臨んでいます。

Graduates' Voice

2022年度卒業 公立鳥取環境大学1年生
(国際理解Gコース) 西野夏未さん



SDGsを指標とした取組みを実施して、環境問題に対する意識が変わりました。世界中の課題に目を向け、環境問題が人権等にどのように関わっているのかを知り、自分にできることを考えて行動する積極性が身につきました。公立鳥取環境大学の教授

から「大学では自分で『何を学ぶか』を見つけて能動的に活動すべき」とのお話も頂き、人間と自然が互いに利益のある関係になれるような社会を作りたいという目標ができました。

Summer SDGs Festival for Youthでの発表

高校1年生

～学び方を学ぶ～



自身の興味関心に沿って調べ学習を行い、仮説→検証→発表→振り返りを経て、学びを深めます。

ICT機器やシンキングツールを活用しながら「探究学習」を深め、社会における課題発見、および解決能力を身に付けるための基礎知識を養います。また、社会と自身を結び付け、進路選択に活かしていきます。

高校2年生

～社会にはたらきかける～



実社会との接続を重視し、企画をして、実践を重ねながら学びを得ます。社会にはたらきかけるために必要な知識や技能、そしてチームでプロジェクトを遂行する協働スキルを身に付けます。また、修学旅行では社会課題の解決を目指す事業家を訪問し、多様な挑戦心を養います。

高校3年生

～過去・現在から未来を考える～



これまでの体験や活動を通して得た学びを振り返りながら「これまでの自分はどういうことに興味をもってきたか」「今、目指しているものは何か」「理想とする自分になるため、これから何が必要か」について深く考え、卒業後のキャリアを具体的に描きます。

また、主権者教育や消費者教育を通して、社会における自分のあるべき姿について考えます。

高校での学び

さまざまな課題を発見・解決することで、社会との関わり方から自身の生きる道を考える



船橋地域 活性化プロジェクト

奈良県立大学の学生と協働して船橋商店街の活性化を目指す取組みを実施し、学生が利用できる無料学習スペースをオープンしました。



世界津波の日 高校生サミット

国連が主催する高校生サミットに参加し、津波による犠牲者を一人でも少なくする方法について考えました。

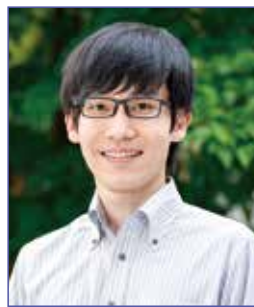
共に夢を育む

中学・高校時代は「こうなりたい」という強い気持ちが生み出される頃。学業やクラブ活動など、誰もがそれぞれのフィールドで個性を充分発揮出来るよう力強くサポート。一人ひとりの可能性を共に育てていきます。



協調性を養い
健全に生きる力へ

国語科 楠田 翔太



2020年度から導入された「大学入学共通テスト」では、さまざまな文章を読解する中で「思考力・判断力・表現力」といった能力が要求されるようになりました。以前より求められていた力でもありますが、これらは、これからの社会を生き抜いていくためにより欠かせないものとなるでしょう。そこで私たち国語科は、「論文」を通して「論理的に思考し表現する力」を、「小説」を通して「他者の心情や思考を読み取る力」を育てます。また、総合的な言い方をすれば、「国語」を学ぶことで古今の多くの人の考えに触れ、複眼的な視野で物事を捉えられる人材を輩出することを目標にしています。この学びのすべては、社会を豊かに生きていく力にしっかり繋がっています。国語科に所属している先生方は、皆さんと一緒に学べることを楽しみにしています。さあ、私たちと共に奈良育英で学びましょう!

多文化共生の
世界を
生きるために

英語科 永野 佑樹



英語と聞いて皆さんは何を思い浮かべますか? 文法・長文読解・リスニング・入学試験・海外の企業など様々なものが考えられると思います。本校ではコミュニケーションと論理・表現を軸に英語の授業が行われますが、「英語は生きているもの」として扱います。自分の気持ちを表現するツールとしてその使い方・技術を学び、同時に自分の幅を広げる教科であると言えるでしょう。本校では英語を通して周りの人や行動の意図を感じ取り、相手とも自分自身ともコミュニケーションを取りながら、社会における諸問題の発見及び解決法を探し求める姿勢を身に付けていきます。世界中の人々や多くの物事に触れて自分の世界を広げられるように、ぜひ奈良育英中学校・高等学校で一緒に学び続けていきましょう。

Ikuei





理科の授業では、“なぜ？”と疑問に思うことを大切に授業展開しています。昨今では「持続可能な社会を目指して」というフレーズをよく耳にしますが、その上で科学の力は必要不可欠です。奈良育英中学校・高等学校では、理科の授業で“なぜ？”と疑問に感じたことを理科の授業だけではなく、総合探究の時間でも学ぶことができます。また、実験・観察を通して生徒の根底にある探究心に火をつける・気づかせることも授業のテーマとしています。探究心が芽生えることで、探究活動への活力となり、継続することで、新学習指導要領の3つの柱の1つである、学びに向かう力に繋がると考えています。将来、どのように社会・

世界と関わり、よりよい人生を送るか、そのために必要な力を、本校と一緒に考えていきましょう。

Dream

2020年度から大学入試が大きく変わりました。「知識・技能」だけでなく、大学入学段階で求められる「思考力・判断力・表現力」を一層重視されています。そこで私たち数学科は、日々の授業の中で、“考える”ことを1つの柱として生徒たちの指導にあたっています。計算問題を解く、あるいは図形の問題を解く、関数の問題を解く。どんな問題にも、どのような道筋を立て、どのような予測を立てるかを考えることが大切です。本校の数学科の授業では、ペアワークやグループワークを積極的に取り入れ、クラスメートや他の人の考えを学ぶ機会を多くしています。その中で、より思考力をつけることを目標としています。1つの解法にしたがって解くのではなく、問いから解に至るまでの道筋を“考える”ことでこれからの社会に求められる思考力や判断力につなげていきたいと考えています。



探究心を養い
持続ある未来を
創造していく

理科 田中 俊也



数的思考を養い
社会で生きる
力につなげる

数学科 東浦 将太



進路指導

進路指導

きめ細かな

尊重した

個性と志望を



キャリア教育

これからの社会では、変化に対して主体的に向き合い、試行錯誤を重ねながら未知の課題に対応することや、多様な他者と協働して新しいモノを生み出すことが求められます。進路指導部では、進路説明会や講演会を定期的

に行い、そのような社会に向けて進路を決定する皆さんに役立つ情報をタイムリーに伝えています。多くの進学情報に触れながら、一人ひとりのキャリアパスに見える化していきます。

留学・多文化理解

短期留学プログラム

オーストラリアのブリスベンやカナダのバンクーバーで短期留学プログラムのホームステイをして、午前中は語学学校で英語を学び、午後や週末は、様々なアクティビティに参加して多文化体験をします。

多文化理解について

奈良育英の多文化理解教育の一つに、高校2年次における海外への修学旅行と、人権教育ホームルームで行う平和学習との連携した取り組みがあります。海外といえば「観光地」のイメージが強く、それぞれの歴史を深く考える機会はなかなか日常ではありません。生徒たちは、2学期のホームルームを通じて、他国の歴史・言語等、そして現状をグループに分かれて調べ、学年全体でプレゼンテーション大会を行って知識を共有します。そして、3学期の修学旅行では、実際の建造物や人々との交流を通して異文化に触れ、自分たちの学んだことを検証します。本校では、このような「学習」と「実地演習」の連携した取り組みからも、多文化理解を展開しています。



輝く卒業生

チャレンジを続ける先輩たち。奈良育英での体験が未来への原動力のひとつとなっています。

Graduates' Voice

偉業!5度目の受賞



東北大学大学院
工学研究科 応用化学専攻
浅井研究室 助教

川本 弘樹さん
(2014年卒業)
(選抜コース)

【受賞実績】

- ①工学部卒業時 総長賞
- ②博士前期課程時 総長賞 (2回目)
- ③第18回次世代先端光科学研究会
若手奨励賞 (2021年7月)
- ④日本セラミックス協会第34回秋季シンポジウム
優秀発表賞 (2021年9月)
- ⑤「放射線検出器とその応用」
研究会 奨励賞 (2022年1月)

【研究内容】

目に見えない放射線を見えるようにする材料について、動作原理から新材料開発まで幅広く研究

【夢について】

人生における夢は、自身の名前を後世に残すこと。これを達成するために、研究者として大成することを目指し、日々研究に取り組んでいます

2021年度 明治大学商学部長特別賞受賞



角田 彩乃さん
(2020年卒業)
(選抜コース)

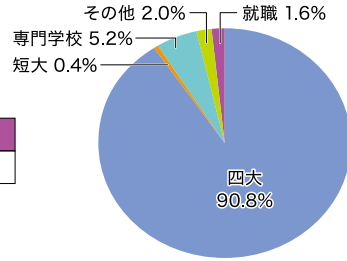
メキシコと日本の学生がグローバルな課題を共に考え、その解決を目指すことを目的とする国際セミナー「SDGsに関する日墨比較」が開催されました。本校の卒業生である角田彩乃さんがSDGsの目標の1つである15、「陸の豊かさを守ろう」をテーマに林政・林業事業者・地方自治体の目指す方向性の違いを整理し、日本林業の採算性と環境保全のバランスに関する研究発表を行い、その成果を認められ、この度、商学部長特別賞を受賞されました。



2022年度進学状況

【全体】

2022年度卒業 進学先	卒業生 249	四大 90.8%	短大 0.4%	専門学校 5.2%	その他 2.0%	就職 1.6%
-----------------	------------	-------------	------------	--------------	-------------	------------



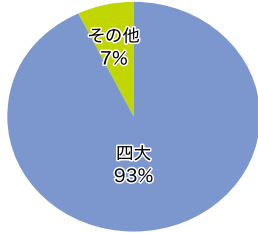
【進学先】

- 四大
- 短大
- 専門学校
- その他
- 就職

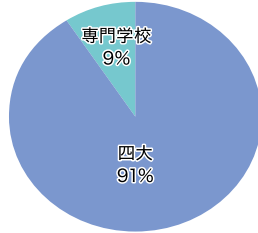
【入試形態】

- 一般
- 協定校
- 指定校
- その他推薦

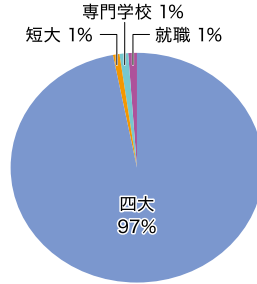
選抜コース



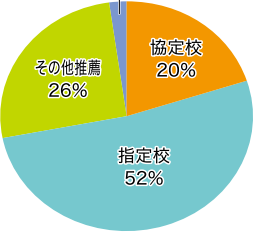
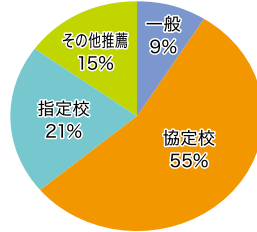
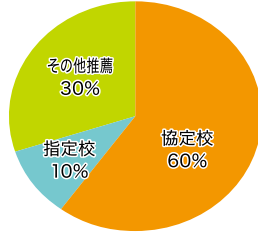
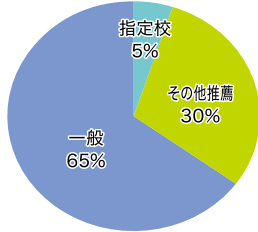
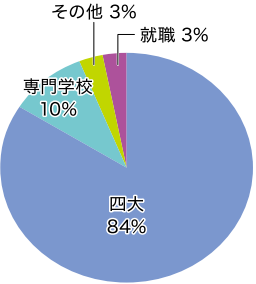
国際理解Gコース



高大連携Sコース



総合進学コース



高大連携協定校以外の指定校推薦

※2022年度入試分 ※一部抜粋

- 同志社大学
- 立命館アジア太平洋大学
- 大阪工業大学
- 同志社女子大学 など
- 関西学院大学
- 京都産業大学
- 関西外国語大学
- 立命館大学
- 甲南大学
- 桃山学院大学

SDGs 大学ゼミ一覧 (2022年度実施分)

入学時から次のステージを意識させる取り組みを多く実施しています。そのうちのひとつが、SDGs大学ゼミです。大学進学後の学びについて考え、取り組むことで円滑な高大接続を目指しています。

大学名	SDGs目標	テーマ	講師
京都外国語大学	目標1	絶対的貧困克服への挑戦	国際貢献学部 グローバル観光学科
佛教大学	目標1	近代社会における貧困と社会福祉	社会福祉学部
天理大学	目標1	貧困をなくそう	人間学部 総合教育センター
摂南大学	目標2	SDGsから見える栄養と環境 -地球を元気に、未来を笑顔に-	農学部 食品栄養学科
同志社大学	目標3	効果的な身体のコンディショニング方法	スポーツ健康科学部
桃山学院大学	目標3	幸福を生み出す福祉へ～新しい福祉がはじまる!～	社会学部 ソーシャルデザイン学科
梅花女子大学	目標3	すべての人に健康と福祉を～お口は健康の源～	看護保健学部 口腔保健学科
大阪成蹊大学	目標4	教育学部で学ぶSDGs4 教育	教育学部教育学科
京都女子大学	目標5	ジェンダー平等の推進と日本の持続的発展	学長による特別講演
帝塚山大学	目標5	ジェンダーギャップについて考える	法学部
関西大学	目標6	安全を考えるとはどういうことか	社会安全学部
大阪電気通信大学	目標7	水素エネルギーと燃料電池～エネルギーをみんなに。そしてクリーンに～	工学部 環境科学科
京都外国語大学	目標10	日本とブラジルの事例から考える移民・難民と教育	外国語学部 ブラジルポルトガル学科
四天王寺大学	目標10	国際理解・アジアについて～インドネシアのデンパサールやジャカルタなどの文化や生活～	人文社会学部 国際キャリア学科
神戸学院大学	目標10	差別されている人々の生活	総合リハビリテーション学部 社会リハビリテーション学科
摂南大学	目標11	SDGsに向けて住環境デザインができること	理工学部 住環境デザイン学科
甲南大学	目標11	ユネスコ世界遺産の奈良・厳島・野島から、鹿と人間の共生について考えよう	文学部 歴史文化学科
大阪商業大学	目標12	ファッションから考える、つくる責任つかう責任	経済学部 経済学科
摂南大学	目標13	気候変動と法政策	法学部 法律学科
龍谷大学	目標15	持続可能って何だろう?～陸上生態系から考える～	先端理工学部
京都外国語大学	目標16	アフガニスタンと平和 -アメリカの失敗から考える-	国際教養学科
京都外国語大学	目標16	ロシア・ウクライナ問題	外国語学部 ロシア語学科
神戸学院大学	目標17	"出会い～ありえない!"と思う瞬間と社会学の戯(たわむれ) "	現代社会学部 現代社会学科
京都外国語大学	目標17	「The D-I-E of Intercultural Communication」	国際貢献学部 グローバル観光学科
京都外国語大学	目標ALL	『2030アジェンダ』を支える4つの世界観	国際貢献学部 グローバルスタディーズ学科

生徒の一日

中学生・高等学校生ともに登校から下校まで、充実した一日を過ごせるように、スケジュールが設定されています。そんな生徒の一日を追いました。

授業にクラブ活動、
友達との楽しい語りい。
学び合う仲間たちと日々多くの
体験を重ねています。



8:15

登校



8:30

朝の会

8:55

9:40

1限



各45分
授業

12:25

13:05

昼休み



各45分
授業

14:55

15:40

7限



15:40

終わりの会
清掃

16:00

放課後
部活動



18:00

帰宅

※スケジュールは一例です。

制服

凛々しく清らかに誇りを身にまとう。
清々しさの中に気品と知性を感じさせる制服。
奈良育英の伝統の重みを物語ります。

制服



Summer

中学校



Winter



Summer

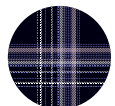
高等学校



Winter

オリジナルのチェック柄

スコットランド・キンロックアンダーソン社認定のオリジナルタータンチェック



恵まれた教育環境

Our Campus



グラウンド



エントランス



体育館



プール

古都・奈良の中心部、閑静な文教地区にあって、長い伝統を持つ奈良育英。近隣には緑豊かな奈良公園があり、東大寺、春日大社等、様々な歴史遺産や文化施設が点在しています。教育の場にふさわしい恵まれた環境のもと、学内の施設も充実し、生徒たちは真摯な態度で学校生活を送っています。奈良育英は、すべての生徒の明日を支えるために教育環境こそ大切であると考えます。



図書室



調理室



AL教室



茶道室



正門



中庭



学園創設者像

挑戦し続け、 夢の実現を果たせる 生徒の育成を目指して



奈良育英中学校・高等学校
校長 米田 安男

本学園は、大正5年に藤井高蔵先生・ショウ先生が奈良市花芝町に私立育英女学校を設立されたことを起首としています。その後、昭和22年に奈良育英中学校、翌年に奈良育英高等学校が設置され、今年107年目を迎える歴史と伝統のある学園です。卒業生は、3万人を超え、全国各地で活躍をしています。

本校の建学の精神は「完全なる人格の育成」であり、この教えに従い、あらゆる教育活動を推進しております。まずは皆さまに「育英誓願」をご理解頂きたいと思います。

「人間一人一人が、みなその中に持っている優れた素質を、人間として真に英でたものになるよう、育て養う」という奈良育英学園の校名に由来したもので、創立以来受け継がれている精神です。そして、「命の教育」を学校教育の柱とし、ESDを推進する学校として生徒を育成しています。

さて、令和2年1月より新型コロナウイルスが世界的に拡散し、約3年間活動の自粛等が余儀なくされました。皆さんもマスク生活、アルコール消毒等に取り組んでこられたと思います。本校は、逸早く授業においてタブレットの導入をして参りました。

ICT教育は今までにないハイスピードで推進されています。その背景には超スマート社会(Society5.0)があり、AI、IOTが台頭し、様々な知識や情報が共有され、新たな価値が生み出されたことがあります。現行の時代だからこそ、必要とされている主体性とコミュニケーション力を是非、本校で身に付けてほしいと願っています。

そのために、人と人との関わりを重視し、学業も部活動も最後までやり通して頂きたいです。決して途中で諦めることなく、私たちと一緒に新時代を歩んでいきましょう。

また、新しい時代に「新しいアイデア」から「社会的意識」のある「新たな価値」を創造し、人間的变化を遂げてほしいと考えています。本校生がイノベーション生徒となれるよう、サポートをして参ります。

最後に、受験生の皆様へお願いを申し上げます。どうぞ、本校の広報行事(オープンスクール・説明会等)にお越しください。教職員一同、笑顔でお待ちしております。

奈良育英学園の歴史

1916年(大正5年)	藤井高蔵・ショウ夫妻、奈良市花芝町に私立育英女学校を設立
1923年(大正12年)	現在の校地(奈良市法連町)に校舎を新築移転 奈良育英高等女学校を設立(育英女学校は奈良育英裁縫女学校、奈良育英実践女学校と改称し昭和18年までに奈良育英高等女学校に併設)
1944年(昭和19年)	藤井家の寄付により設立者を財団法人奈良育英高等女学校とする
1947年(昭和22年)	学制改革により奈良育英中学校を併設(男女共学)
1948年(昭和23年)	設立者を財団法人奈良育英学園と改称 奈良育英高等学校を設置(男女共学)
1951年(昭和26年)	学校法人奈良育英学園となる
1953年(昭和28年)	奈良育英幼稚園を設置
1956年(昭和31年)	奈良育英小学校を設置
1983年(昭和58年)	育英西中学高等学校(女子)を奈良市三松4丁目に設置
2016年(平成28年)	学園創立100周年

育英誓願

私達は常に意を誠にし 完全の道を篤く信じ
世界四聖の心を慕い 問学修行に精を尽くし
家を敬愛し国を敬愛し 凡ての隣を敬愛して
万事に完全を期せんことを 誓願いたします

教育方針

育英の教育は神を信じ人を愛し道義を重んじ
真理を愛し職分を貴び勤労を楽しむ精神を
涵養し完全なる人格を育成する事を目標とする

育英誓願とは

理想の人間教育の目的(教育方針)を達するために、前理事長(藤井長治)が当時の全職員と共に立てた誓願です。

年間行事スケジュール

授業やクラブ活動の他に、様々な行事を予定しています。生徒達がそれぞれの個性を発揮しながら、仲間と交流を深め、友情を育む場となるよう考えています。文化祭や体育祭、修学旅行など、かけがえのない仲間達と共に取り組んだ体験は一生の思い出になるでしょう。



4

5

6

7

8

Jr. HIGH SCHOOL

中学生

- ・始業式
- ・入学式
- ・オリエンテーション(1年)
- ・健康診断
- ・スポーツテスト
- ・創立記念日

- ・防災訓練
- ・中間考査
- ・修学旅行(3年)
- ・無人島研修(2年)
- ・校外学習(1年)
- ・授業参観
- ・育英会総会

- ・里山実習(2年)
- ・体育集会
- ・授業参観
- ・学級懇談会
- ・内部進学説明会(3年)

- ・期末考査
- ・連絡会(三者懇談)
- ・終業式
- ・夏期補習特別授業

- ・夏期補習特別授業
- ・夏期体験学習



4

5

6

7

8

Sr. HIGH SCHOOL

高等学校

- ・始業式
- ・入学式
- ・オリエンテーション(1年)
- ・健康診断
- ・スポーツテスト

- ・創立記念日
- ・宿泊研修(1年)
- ・校外学習(2・3年)
- ・授業参観

- ・防災訓練
- ・中間考査
- ・育英会総会
- ・学校別進路説明会(3年)

- ・体育祭
- ・マナー講習会
- ・SDGs大学ゼミ
- ・アグリカフェ

- ・期末考査
- ・連絡会(三者懇談)
- ・終業式
- ・夏期補習特別授業

- ・国際協働プレゼンテーション大会(国際理解Gコース)
- ・夏期補習・特別授業
- ・夏期学習合宿(1年・2年選抜コース)



9

- ・始業式
- ・重咲祭(文化祭)

10

- ・体育祭
- ・中間考査
- ・実践交流(1年)
- ・職場体験(2年)
- ・里山実習(2年)
- ・授業参観
- ・奈良学(3年)

11

- ・プレゼンテーション大会
- ・文化行事
- ・内部進学説明会(1年・2年)

12

- ・期末考査
- ・連絡会(三者懇談)
- ・終業式

1

- ・始業式
- ・カルタ会
- ・里山実習(2年)

2

- ・耐寒行事
- ・生徒会役員改選
- ・防災訓練

3

- ・期末考査
- ・卒業式
- ・修了式
- ・春期補習特別授業



9

- ・始業式
- ・重咲祭(文化祭)

10

- ・中間考査
- ・大学見学会(1年)
- ・SDGs大学ゼミ
- ・SDGs大学ゼミ
- ・生徒会役員改選
- ・学部・学科別進路説明会(2年)

11

- ・文化行事
- ・SDGs大学ゼミ
- ・卒業研究発表(国際理解Gコース)
- ・職業別進路ガイダンス(1年)

12

- ・期末考査
- ・連絡会(三者懇談)
- ・終業式
- ・国際協働プレゼンテーション大会(国際理解Gコース)

1

- ・始業式
- ・国際理解Gコース留学開始(1年)
- ・プレゼンテーション大会(2年)

2

- ・球技大会
- ・防災訓練
- ・卒業式
- ・期末考査(2年)

3

- ・期末考査(1年)
- ・修学旅行(2年)
- ・修了式
- ・春期補習特別授業
- ・春期学習合宿(1年・2年選抜コース)

2024年度入試関連行事

全て
予約制

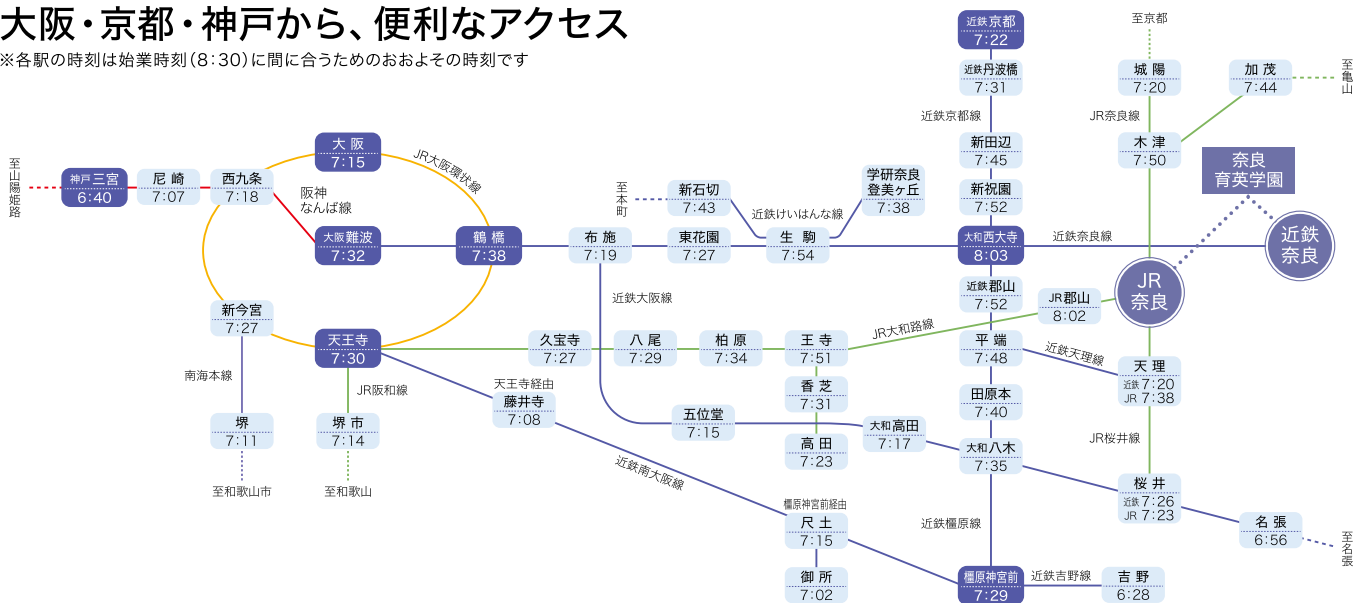
お申し込み、詳細・開始時間は本校ホームページをご覧ください。
お申し込みは開催日の約一ヶ月前から受付いたします。
諸事情により予定を変更する可能性がありますのでご了承ください。

中学校			
6月17日(土)	学校見学会	本校	10:00~12:00
6月24日(土)	授業体験会・クラブ体験	本校	10:00~14:00
8月10日(木)	私学フェア	やまと郡山城ホール	10:30~16:00
9月16日(土)	董咲祭(公開行事)	本校	10:00~14:00
10月21日(土)	オープンスクール	本校	10:00~12:00
11月11日(土)	第1回入試説明会 /トライアル※プレテスト	本校	9:00~12:00
11月26日(日)	専願者集会	本校	9:45~12:00
12月10日(日)	第2回入試説明会 /トライアル※プレテスト	本校	9:00~12:00
1月13日(土)	SP入試/前期入試	本校	AM
1月14日(日)	中期入試	本校	PM
1月21日(日)	後期入試	本校	AM

高等学校			
7月24日(月)	国際理解Gコース 体験会	本校	AM
8月10日(木)	私学フェア	やまと郡山城ホール	10:30~16:00
9月16日(土)	董咲祭(公開行事)	本校	10:00~14:00
10月21日(土)	オープンスクール	本校	10:00~12:00
11月26日(日)	専願者集会	本校	13:00~16:00
12月 9日(土)	第1回入試説明会	奈良県コンベンションセンター	14:00~16:00
12月10日(日)	第2回入試説明会	本校	13:30~15:00
12月23日(土)	個別相談会 校舎見学会	本校	9:30~16:00
2月 6日(火)	入試	本校・コンベンションセンター併用	終日
2月19日(月)	追試験・1.5次入試	ホテルリガール春日野	AM

大阪・京都・神戸から、便利なアクセス

※各駅の時刻は始業時刻(8:30)に間に合うためのおおよその時刻です



JR奈良駅より登校

- 駅から約1.4km 改札口を出て東口より北へ向かい、船橋通りを抜けて大仏鉄道記念公園を右折し、南門から入る。
- バス 約10分 奈良交通バス西口15番のりばから「西大寺駅」行き、または「航空自衛隊」行きに乗りして「育英学園」で下車。

近鉄奈良駅より登校

- 駅から約800m 西改札口を出て地下通路を⑦番出口から北へ約800m。二つ目の信号を渡り左折、南門から入る。
- バス 約5分 奈良交通バス⑬番のりばから「西大寺駅」行き、または「航空自衛隊」行きに乗りし、「育英学園」で下車。



学校法人 奈良育英学園

奈良育英中学校・高等学校

NARA IKUEI Jr. HIGH SCHOOL & Sr. HIGH SCHOOL

〒630-8558 奈良市法蓮町1000番地

TEL 0742-26-2845(代表)

FAX 0742-27-2433(代表)

https://www.ikuei.ed.jp

